

大いなる飛躍へ

JA上川中央



稲刈り最盛期
(農)伏古生産組合

2017
NO.115

10

発行・上川中央農業協同組合
愛別町本町125
Tel(01658)6-5315
URL <http://www.ja-kamikawa.or.jp/>
編集・営農部営農振興課

日頃の感謝を込めて 組合員大感謝祭開催される

8月18日に愛別地区、26日に上川地区でそれぞれ組合員大感謝祭を開催しました。

両地区共に多くの組合員の皆様にご来場いただき、愛別地区ではもちまき・じゃんけん大会・早食い早飲み大会・お楽しみ抽選会、上川地区では朝もぎかあさんの会による朝市が行われ、もちまき・玉入れ大会・お楽しみ抽選会といったレクリエーションを実施いたしました。お楽しみ抽選会では合併10周年特別企画として、ガソリン券・旅行券・商品券といった豪華景品も用意し、大変盛り上がりました。

更に焼肉や焼きそば、各地区で生産されたそば粉を使用したそばなどを無料で提供しました。

今年はJA北海道厚生連の健康相談や車の展示会のほか、ホクレン旭川支所施設資材課によるアシストスーツの展示・体験コーナーを新たに設置し、関係機関各位の協力をいただきながら、盛大に開催することが出来ました。

第9回 愛別地区



第48回 上川地区





夏だ！お祭りだ！ あいべつ夏まつり開催される

8月14日、愛別町ふれあい通り及び蔵ら裏イベント広場で第24回あいべつ夏まつりが行われ、当JAも参加しました。

当日は、各種イベントが開催され、JAでは「なめこ掴み取り」「あいべつ三輪車選手権」「もちまき」などへの催し協力の他に出店もし、地元祭りを一緒に盛り上げました。また、「もちまき」では昨年に引き続き、愛別町出身の元大関「旭国」にも参加をいただきました。

第42回納涼盆踊り大会では、生憎の天気となってしまう時間を短縮し実施、参加者も雨に濡れながらではありましたが、衣装や踊りに力が入っていました。JAからもエントリーし、団体の部で第2位を獲得することができました。

最後に花火大会も開催され、間近で打ち上がる花火に会場は、雨にも負けず大興奮の様子でした。



あいべつ三輪車選手権 2017



もちまき



納涼盆踊り大会 団体の部「第2位」



愛別きのこの里で皆様をおもてなし！ あいべつ「きのこの里」フェスティバル開催される

9月10日、愛別ダムきのこの里広場で、第31回あいべつ「きのこの里」フェスティバルが行われ、当JAも出店協力しました。

今年はすっきりしない天気となってしまいましたが、町内外から多くの来場者でにぎわい、演奏やダンスの演技、きのこ牛肉の食べ放題などがありました。

また、愛別きのこ振興会による新鮮きのこの販売や、きのこをふんだんに使った「きのこ汁」「きのこカレー」「きのこお好み焼き」などの販売、JA青年部・女性部による愛別産米を釜で一気に炊きあげた「百姓一揆炊き」と、昔ながらのポン菓子も販売しました。

秋の初めに美味しい愛別の味覚を提供することが出来ました。



JA 加工品・野菜・お米 出店



青年部百姓一揆



もちまき



生産者と消費者の相互理解と交流を コープさっぽろ産直交流会開催

8月19日、愛別・上川町内でコープさっぽろ産直交流会が行われ、旭川・名寄・留萌から約120名の組合員さんに参加いただきました。

この交流会は、生協で販売していただいている「愛別きのこ」「大雪高原牛」などを通して生産者と消費者の相互理解と交流を図ることを目的に実施しています。

当日は、(有)グリーンサポート(旭ヶ丘地区)で大雪高原牛の見学とエサやり体験、馬鈴薯生産組合(菊水地区)で馬鈴薯収穫体験、辰巳眞さん(菊水地区)からゆめのコーン(パンチコーン)についての説明、(農)下伏古菌茸生産組合(伏古地区)によるなめこの収穫体験を行いました。

当日は天候もよく、生産者・参加者共に楽しい時間を過ごすことができました。



ナイスショット! 上川地区年金友の会パークゴルフ大会開催される

上川地区年金友の会(会長 長江洋)主催のパークゴルフ大会が、9月7日に34名(内、愛別会員21名)の参加により層雲峡パークゴルフ場にて開催されました。

当日は、秋日和の空が美しい中、皆さん白熱したプレーをされ、さらに、ホールインワンが出るなど、最後まで楽しく健康的な1日を過ごしました。

これから年金を新規受給される方、一緒に年金友の会の行事に参加してみませんか。

次回の年金友の会の活動予定は、来年1月中旬の温泉保養です。会員皆様の多くのご参加お待ちしております。

なお、今大会の結果は次のとおりです。



男性の部		女性の部	
優勝	水谷 知	優勝	伊藤 貞子
準優勝	西山 雅庸	準優勝	結城千津子
3位	鈴木 義一	3位	篠田 静代
4位	深瀬 則雄	4位	佐橋 和子
5位	篠田 泰樹	5位	西條ひろ子



祝 莖津LA 全国・全道表彰 JA共済連優積者表彰

7月12日、東京都内で平成28年度JA共済優積LA全国表彰式が開催されました。「LAの甲子園」ともいわれている大会で全国から1408名、内北海道38名（上川管内12名）が対象となり、当JA莖津LAは優積ライフアドバイザー及び特別表彰（自動車共済）において受賞されました。

また、8月4日には札幌市内共済ホールにおいて、平成29年度全道LA・スマサポ大会が開催され、平成28年度全道優積LA顕彰・全道優積スマイルサポーター顕彰の顕彰者が表彰されました。当JA莖津LAは広域推進の部Cクラス及び新人LAの部第1位での表彰となりました。



7月12日 JA共済優積LA全国表彰式

いつもJAをご利用いただきありがとうございます。

また、組合員の皆様には日頃より大変お世話になっております。

金融部金融共済課のくまつかずとる莖津和照です。

入組してからは8年目になりますが、共済担当としては3年目になります。

まだまだ未熟者でご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、組合員・地域の皆様の暮らしのサポートができるよう頑張ります。どのようなことでも構いませんので、お気軽にご相談ください。



今年も美味しいお米ができました 29年産米出荷始まる!!

29年産米の収穫が始まり、愛別地区では9月18日、上川地区では9月25日から出荷が始まりました。

今年は、9月に台風上陸など災害が心配されましたが、豊穰の秋を迎える事が出来ました。美味しい新米を召し上がって下さい。



黒田 雄次さん（豊里地区）



中田 康之さん（菊水地区）

本年産米の生育状況及び収穫適期について 上川町もち米生産団地組合 水稻青空教室

9月19日、上川町丸山粉乾利用組合にて上川町もち米生産団地組合（組合長 石山浩幸）による水稻青空教室が開催されました。

上川農業改良普及センターの桂川普及員を講師に迎え、本年の生育状況や地区別粉サンプルによる収穫適期の判定などについて説明を受け、生産者は熱心に耳を傾けていました。



現地生産者との意見交換を実施 上川町そば・大豆生産部会 合同視察研修会



8月22日、上川町そば生産部会（部会長 石山浩幸）・上川町大豆生産部会（部会長 辰巳眞）による合同視察研修会が行われ、JA幕別町を訪問しました。

当日は雨天での視察となりましたが、現地JA担当者や生産者との栽培方法などの貴重な意見交換が行われ、大変有意義な1日となりました。

購買部より商品のお知らせ

10月末までの特價商品紹介です。
 長靴・モンペ・ヤッケが在庫限りですが、
 全品25%割引の特別特價となります。
 早めのご来店お待ちしております。



するーらいふ 「きのこの里フェスティバル」

今年も九州北部豪雨などの災害が、田や山を崩り流木が荒れ狂い、大きな傷跡を残した。

ここ愛別では31回目を数える「きのこの里フェスティバル」が揺れ動く天気模様の中、無事終了した。舞台は解体されテント村も姿を消した。会場となった愛別ダム湖畔には、もう雑踏の賑わいは戻って来ない。日に日に冷やかな風がただ吹き抜けて行くだけである。祭りのその日を盛り上げる為に、多くの若者が汗を流した。町の中を抜け左右の稲穂を垂らした水田のそよ風を受け、遠い道のりを訪ねて来てくれる人々のために。



祭りを盛り上げる裏方には愛別町内の高校に通う生徒と先生の集団があった。前日の準備段階は勿論、祭り当日の接客等を明るく表情でこなしていた。近年この祭りでも、高齢化などの時代の流れで準備段階からの人手不足を味わうようになっていた。彼らの存在はその穴埋めには十分過ぎる援護に思えた。

ステージから流れるジャズの演奏も変わらない。演奏される曲目は変わっていても、今年も同じようにステージを彩ってくれた。牛肉ときのこが盛られた鉄板に箸を運ぶ人々の光景も変わらない。大きな鍋から漂うカレーの香に大勢の人々が並ぶ。一段高い構えに鎮座する、直径3.5メートルの大鍋での「きのこ汁」の調理。重い柄杓を操る若者。あたり一面に味噌風味の湯気が立上る。

芋や唐黍を茹でる農家の大鍋で、今日は若者が地元の米を炊く。馴染んだ炊飯器の世界から、今日は昔親しんだ薪が熱源だ。こちらも次第に平和な湯気が充満する。百姓に因んで百升（150キロ）の米を炊くと言う。

ダム湖畔の道を走り抜けた大勢の人が、用意した椅子や青いシートを拡げる。祭りの広場で手にした料理をテーブルに並べ、談笑しながら楽しむ。みんなの顔が緩んでいる。

日曜日の何時間かを、山間の鮮やかな緑の中で過ごす。繰返される日常とは少し違った世界に浸ることを、人は時々望むのだろう。

それは格別高価な贅沢な物でもなく、少し非日常的なものであれば安堵するのだろう。

多くの人々の車が走り抜けた道の稲田も、間もなく収穫作業が始まる。そうして秋が更け、やがて白い使者が空から舞って来る。賑わいも何もなかったかのように。

Information

事業主の皆さんへ

11月は、労働保険適用促進強化期間です！

労働保険の加入はお済みですか？

労働保険に加入して、従業員の方々が安心して働ける職場にしましょう。

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務づけられています。

【お問い合わせ先】

厚生労働省北海道労働局総務部労働保険徴収課（011-709-2311）
最寄りの労働基準監督署・公共職業安定所

土壌改良・地力増進経費の一部を助成します

■制度内容

区 分	支 援 額
土壌診断料	1点あたり1/3以内
堆肥助成金	購入額の10%以内
稲わら収集	10aあたり400円以内

ただし、予算を超えた場合は割合の調整をもって助成をいたします。

1. 土壌の実態を科学的に把握し、生産阻害要因を的確に捉え、有機物の不足、養分及び過剰バランスを改良するなど地力増進対策に努める他、環境に配慮した合理的な施肥を推進するため、土壌診断経費の一部を助成します。
2. 土壌の改良、地力の増進を図るため、堆肥センター又は畜産農家で製造された堆肥を購入する経費の一部について助成します。
3. 地域資源フル活用として副産物資源「稲わら」の利活用体制を整備するため「稲わら」の搬出拡大を推進し、販売・堆肥化した面積に対して助成します。
4. 事業実施者は組合員とします。
5. 助成対象者は組合員であって、堆肥助成は次の要件を全て満たしている方です。
 - (1) 愛別堆肥センター又は愛別、上川地区畜産農家より購入した堆肥を施用していること。
 - (2) 原則、町内(愛別・上川)の田・畑に施用していること。
 - (3) 堆肥が施用された田・畑で生産された農産物を農協に販売していること。
6. 基準施肥量は北海道施肥ガイドを基準とし、次の各号の定めによります。
 - (1) 水稻、麦類、てんさい、ばれいしょ、豆類、そば、ひまわり、とうもろこし(サイレージ用)及び飼料作物の基準施肥量は10a当たり1tとします。
 - (2) 牧草、露地野菜、果実及び花きの基準施肥量は10a当たり2tとします。
 - (3) 施設野菜の基準施肥量は10a当たり4tとします。
7. 助成対象費用は事業年度の4月から積雪前までの堆肥の購入に係る経費とし、加算される運賃及び消費税額を含み、自己引取りによる割引分および町等の補助金分については除きます。ただし営農上必要と認める場合は、3月中の購入に係る経費も当該年度の補助対象とします。
8. 事業期間は平成28年から平成30年までの3ヵ年です。

お問い合わせ先

営農部営農振興課 本所 6-5315 支所 2-1113

アルーダ感謝フェア

&

上川管内中央部農協 自動車大商談会



同時開催決定！



大好評のアルーダ感謝フェアが今年もアルーダ旭川にて開催されます！
上川管内の中古農機・自動車が大量集まるこの機会をお見逃しなく！！

【日時】 10月20日(金)9:00~15:00
21日(土)9:00~16:00
※21日は自動車展示会のみ開催

【場所】 (株)ホクレン油機サービス旭川支店 内
農機=アルーダ旭川常設展示場
自動車=自動車展示場
(旭川市永山2条13丁目1番28号)

中古農機・自動車をお探しの方は要チェック!!

中古農機情報は、開催直前に下記のホームページに掲載されます！
また、内容は随時更新しております。

掲載場所=ホームページを検索後、常設展示場→上川のアルーダ旭川の
右上に出てくる展示品一覧をクリック!!

※成約の際、御本人の確認出来るもの(免許証・
保険証等)が必要となりますので、ご持参ください。

ホーム
ページ

<http://aruda.hokuren.or.jp>

アルーダ 中古農機

検索



皆様のご来場お待ちしております！

キャッシュカード(暗証番号)の 管理に気をつけましょう!!!

- ◎生年月日、電話番号、車のナンバーなどを暗証番号に設定しない!!
- ◎キャッシュカードの暗証番号は、他の暗証番号と同じにしない!!
- ◎キャッシュカードに暗証番号をメモしない、メモを持ち歩かない!!

キャッシュカードと一緒に盗んだ運転免許証、健康保険証、パスポートなどの生年月日、住所、電話番号、自動車のナンバーなどから、暗証番号を推測されてしまいます。推測されやすい番号を避け、自分しか分からない番号にしましょう。

**暗証番号を生年月日、電話番号、車のナンバー等に
設定されている方は、暗証番号の変更をお願いします!!**

(暗証番号の変更は窓口、ATM で変更できます。)

カードの盗難・紛失等のご連絡

夜間・休日

0120-944-904

- 1月1・2・3日及び5月3・4・5日(日曜と重なる場合は受付します)を除きます。
- 営業時間内は当JA(本所 6-5312・支所 2-1112)までご連絡ください。



JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容をご紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々のおピックスなど、組合員の皆様にご伝えます。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

【1万ダウンロード突破】



JAグループ北海道が取り組む「サポーターづくり」の一環として制作した、スマートフォンアプリ「JA2MP（ジェイエイジエンプ）」のダウンロード開始から約1年が経過しました。

各地でのPR活動を通じて皆さまにダウンロードして頂いた結果として、平成29年8月に、1万ダウンロードを突破しました。

今後も、魅力ある新鮮かつタイムリーな農畜産物情報を発信するため、アプリのコンテンツの充実と消費者の皆さまへのPRに取り組んで参ります。



JA北海道信連



JAバンクでは、青少年の育成支援とスポーツ応援を目的として、平成21年度より全日本大学駅伝対校選手権大会へ特別協賛を行っております。

8月に札幌市のモエレ沼公園で行われた北海道地区予選会には、地元JA・本会・農林中央金庫の職員が大会のサポート役として参加し、道産食材を使用した「おにぎり」「飲むヨーグルト」及び「JAバンクオリジナルタオル」を選手達へ差入れしました。



ホクレン



↑ 訓子府実証農場
はこちら



ホクレン訓子府実証農場（訓子府町）では、来年4月から1年間、農場での酪農研修を通じて就業に必要な知識や技能を習得する「平成30年度酪農研修生」を募集しています。研修は乳牛飼養管理、搾乳、子牛哺乳育成、自給飼料栽培管理などの実践研修を中心に、酪農畜産に関する基礎知識を習得するための座学研修も実施します。詳しい内容については、ホクレン訓子府実証農場業務課（☎0157-47-2191 担当：佐々木）まで。

JA共済連北海道



秋の全国交通安全運動（9月21日）にあわせて、道警・交通安全協会と連携し、道内各地で本会職員による街頭啓発活動を展開します。交通安全旗や横断幕を掲げてドライバーと歩行者へ安全運転や交通ルールの遵守を呼びかけます。（札幌地区は9月29日実施予定）

JA共済連北海道は交通安全啓発活動を通じて安心して暮らせる地域づくりに役職員一同取り組んでまいります。



↑ 昨年度実施の様子

JA北海道厚生連



旭川厚生病院では“土曜ドック”を実施しています。男性を対象としており、各種オプション検査も可能です。随時予約を受け付けております。（☎0166-33-7171）

札幌厚生病院では毎月第2土曜日に“臍臓・胆のうドック”を実施しております。（☎011-251-5713）

また、帯広厚生病院では、オプション検査の“脳ドック”を毎月第2土曜日に実施しております。（☎0155-24-4161）いずれも完全予約制。

JAのあゆみ 9月

- 1日 作況合同会議(愛別)
- 4日 愛別町米麦協議会 道内実需者訪問 第2四半期JA監事監査(〜7日)
- 7日 上川地区年金友の会パークゴルフ大会 第1回職員土壌・肥料研修会
- 8日 愛農機連 役員会
- 10日 第31回きのこの里フェスティバル
- 11日 JA内部監査室監査(〜12日 金蔵)
- 13日 JA内部監査室監査(総務)
- 19日 上川町もち米団地生産組合 水稻青空教室
- 21日 JA青年部・女性部 愛別支部合同役員会
- 29日 第8回定例理事会
- JA上川中央畜産振興会畜魂祭

組合員のうごき

(平成29年8月30日現在)

正組合員戸数 368戸
 総組合員数 2,446名
 正組合員数 555名
 うち団体数 34団体
 准組合員数 1,891名
 うち団体数 66団体



営業日・営業時間変更のお知らせ

○資材店舗(本所・支所)・農機センター
 土曜日 休業

期間:11月1日~平成30年2月28日

○ホクレン愛別給油所

平日・土曜日 8:00~18:00

期間:10月1日~平成30年3月31日

日曜・祭日 8:00~17:00

期間:11月1日~平成30年3月31日

○ホクレン上川給油所

平日・土曜日 8:00~18:00

日曜・祭日 8:00~18:00

期間:11月1日~平成30年3月31日

○資材店舗(本所・支所)・農機センター
 10月31日(火)は棚卸しのため
 休業させていただきます。

第7回理事会

平成29年8月30日開催

- 1 報告事項
 - 組合員の脱退について
13件の脱退について報告した。
 - 固定資産の取得について
3件の固定資産取得について報告した。
- 2 CCS(顧客属性照会システム)定期確認結果報告について
反社会的勢力確認結果について報告した。
- 3 要領の制定について
農業経営高度化促進事業資金融資要領の制定について報告した。
- 4 平成29年度内部監査中間報告について
平成29年度に実施した内部監査の内容について報告した。
- 5 組合員の相続について
1件の相続について承認された。
- 6 組合員の加入報告並びに組合員資格について
7件の加入について承認された。
- 7 組合員の出資減額について
1件の出資減額について承認された。
- 8 燃料手当の支給基準について
支給基準について承認された。
- 9 平成29年産米出荷検査受入基本方針について
両地区の基本方針について承認された。
- 10 酪農畜産草地更新事業について
2件の申請について承認された。
- 11 第2四半期見直し計画について
見直し内容について報告し承認された。
- 12 理事に対する長期資金の融資について
1件の融資について承認された。

パズル? 頭の体操



タテのカギ

- 1 くるくるとカールした髪
- 4 ふすまや障子はこの上を動かします
- 7 電車の中におろ下げられています
- 9 くらを置いて乗ります
- 10 自分の娘の夫のこと
- 11 一に無勢だ、勝てないなあ
- 13 せき止めに良いといわれるバラ科の果物
- 15 車を止めて—ブレーキを引いた
- 16 スズシロはダイコン、スズナは
- 17 黄色い貴金属、元素記号はAu
- 18 競技などを途中で棄権すること
- 20 眠るときに着る物
- 21 猫に—一匹に真珠

ヨコのカギ

- 1 唱歌「虫のこえ」で最初に出てくる虫
- 2 江戸—はガラスをカットして作られる工芸品です
- 3 よく内科と対比されます
- 5 マタタビ科の果物。鹿の名にちなんで名付けられました
- 6 リビングともいいます
- 8 季節によって住む場所を変える鳥
- 12 差を数えるときに使う言葉
- 13 舟をこぐ道具
- 14 こしあんと—、どちらが好き?
- 15 秋においしい魚の代表格
- 16 牛などに食べさせる牧草のこと
- 17 日と一緒に動きます
- 19 吸盤がたくさんある海の生き物

パズル? 頭の体操

先月号の答え



解答 A B C D E
 ブドウガリ